

'21 ミス日本「海の日」吉田さくらさん

◆ 【さくらの休日 第5回】 ①

**憧れから身近な存在に 大好きな海を後世へつなげたい**

間もなく任期を終えようとしている今、ミス日本「海の日」としての一年間を振り返ると、あっという間に過ぎたような気がします。2021年3月に開催されたミス日本コンテストで、ミス日本「海の日」としての役をいただいてからは、毎回の活動の中で、少しでも海洋・海事産業や船舶、港湾について知識を深めようとまい進してきました。難しい単語や専門的な知識が必要とされる場面もありましたが、試行錯誤しながらも楽しく前向きに活動できたことをとてもうれしく思います。

ミス日本「海の日」としての活動を開始した直後に、二級小型船舶操縦免許を取得しました。初めての操縦に心を弾ませつつも、ハンドルを握ると、とても緊張感があったことを覚えています。同時に、海難事故を少しでも減らすために、日頃からの船の点検や、正しい操縦規則を確認するための免許更新が、いかに重要かを痛感しました。私自身、今後は免許更新をしながら、船の操縦を楽しみたいと思います。

任命されてから1カ月が経った4月には、夏に向けてさまざまな活動が本格化していきました。免許更新やライフジャケット着用の呼びかけ、マリンレジャーなどを伝えるポスター・動画撮影の際には、免許を取得したことを活かして、実際に船を操縦しながらの撮影に挑み、心地よい海風を感じながら、より近くで海を感じることができました。

「海員だより」